

サンダンス デイトナスピードウェイのBOT F2クラス優勝。 F1クラス3位入賞！

(3/29)

3月8、アメリカ、フロリダ州のデイトナスピードウェイでバトル・オブ・ツイン (BOT) のF1クラス、F2クラスが開催された。東京港区で世界的に有名なチューニングハーレーショップである、「サンダンス エンタープライズ」が5年ぶりに「DAYTONA WEAPON II」で同レースに参戦。F2クラスは以前の枠を超えて、日本車水冷600ccクラスも加わるなど、レースは過酷になったにもかかわらず、余裕の独走で再び優勝を果たした。

また、このカテゴリートップレースの「F1クラス」でも途中までトップを走行、開発用の6速ミッションのトラブルによりトップを譲り渡すも、3位で入賞。イタリア製の二気筒純レーサー相手に互角以上に戦い、4位以下に大差をつけての堂々の入賞を果たした。

サンダンス・エンタープライズの柴崎代表は、「空冷OHVプッシュロッド方式の集大成として結果を出したい」ということで今回の参戦を決め、見事優勝を果たした。キャブレターでの優勝を達成し、「来年はインジェクションで出ます」と新たな目標を掲げた。来年もデイトナからの朗報に期待したい。

使用したオイルはMOTUL 300V 4T Factory Line 15W50、GEARBOX。



デイトナウェポンIIと柴崎氏



ライダーの匹田選手